



## ～福生市の観光が本格的に始動！～

### (一社) 福生市観光協会に財政的支援を実施します！

福生市観光協会（任意団体）は、2月末をもって解散し、3月2日(月)に新たに市の支援のもと、一般社団法人として法人格を獲得し、「福生市観光振興計画」を実行する力強い担い手としてスタートを切ります。

#### ■経緯

福生市観光協会（任意団体）は、発足以来20年間にわたり、福生市の観光に資する活動を展開してきました。この間、日本社会は激しい変化の時代を迎え、観光施策もこの変化に合わせる必要が出てきました。

市が進めている「福生市観光振興計画」（令和9年3月策定予定）と「日本の伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録は、市の観光施策を転換する契機となります。福生市観光協会（任意団体）は、これを機に2月末をもって解散することを決定し、2月21日（土）に最後の総会を開催しました。そして、市の支援のもと、3月2日(月)に一般社団法人として法人格を獲得し新たなスタートを切ります。

#### ■新・協会に対する市の支援について

市が行う新・協会に対する支援内容は次のとおりです。

##### (1) 新・協会の運営における人的・財政的支援（4年間）

- ①プロパーの人的費（事務局長及び事務局員（2人分））
- ②市職員の派遣（事務局次長）
- ③運営事務費等（事務所は「福生市観光案内所 くるみる ふっさ」に設置）

##### (2) 新・協会の自走における支援

自主事業等、協会の自走に資する施策の検討・支援

※令和8年度予算規模：約5,000万円（うち、市の財政的支援は約2,340万円）

#### ■新・協会の基本理念等

基本理念：「持続可能な福生市観光協会」

3つのあるべき姿	内容
公共性が高い観光協会	福生市観光振興計画に基づき施策を推進
	市民生活を重視し持続可能な観光を目指す
	関係機関と中立的な立場で連携
担い手として頼れる観光協会	三大まつり等のイベント運営を担う
	観光案内所の運営を担う
	関係機関と連携して受入環境を整備
自力で稼ぐ観光協会	収入源を確保し運営における自走を実現
	観光商品の開発・PR等を行い収入源拡大
	収益を観光資源に積極的に還元



令和8年2月24日

# 福生市 定例記者会見資料

資料 3-6

## ■新・協会の役員体制について

新・協会の役員体制は次のとおりです。

役員名	氏名	備考
会長	田村 半十郎	田村酒造場
副会長	山下 敬一	武陽ガス株式会社、武陽液化ガス株式会社
副会長	石川 彌八郎	石川酒造株式会社
専務理事	渡辺 浩行	株式会社渡辺工務店
監事	石井 勇	いしい商事
顧問	吉田 健一	西武信用金庫 福生支店

## ■新・協会が展開する事業について

今後、新・協会は市の支援（4年間）を受けながら「持続可能な福生市観光協会」を基本理念として収益事業を含む様々な観光事業を展開し、「福生市観光振興計画」を実行する力強い担い手として自立していくことを目標としています。

新・協会としての令和8年度の予算規模は市の補助金等を加え、約5,000万円となり、今後、収益事業等の展開により、規模はさらに大きくなっていく予定です。

### (1) イベント運営

- ①桜まつりおよびほたる祭の実行委員会事務局
- ②七夕まつり実行委員会事務局（市と商工会と合同）
- ③「福生市三大祭写真コンクール（仮）」の主催
- ④その他、イベント運営の企画・運営

### (2) 受入環境の整備

- ①「福生市観光案内所 くるみるふっさ」の運営・管理
- ②観光案内板の管理・運用（デジタルサイネージに更新予定）
- ③観光、イベントに関する駐車場の管理・運営
- ④その他、市内の観光関連サイン等の整備・管理

### (3) 観光商品等の開発

- ①バーベキュー場の整備・運営（多摩川緑地福生南公園付近に整備する予定）
- ②観光商品の開発、ふるさと納税返礼品提供事業者としての展開
- ③その他、観光振興に資する商品の開発

### (4) シティプロモーションの展開

- ①ホームページやSNS等を活用したプロモーション活動
- ②ロケーションサービスの実施

→ すべての事業において、経費削減又は収益化を図り、法人の自走化を目指します

【問合せ】シティセールス推進課まちの魅力創造グループ TEL042-551-1740